

水戸市ミニバスケットボール連絡協議会

会長 池田 馨

理事長 小沼 義明

## 2024年度 第34回水戸市長杯ミニバスケットボール大会

標記の大会を下記のように開催いたします。ご協力をお願いします。

## 記

## 1 主旨

ミニバスケットボールを通して、児童相互の交流を深め、仲間意識と連帯感を高めることを目的とする。

## 2 主催

水戸市ミニバスケットボール連絡協議会

## 3 後援

水戸市

## 4 期日・会場

9月15日(日)

予選	リリーアリーナ水戸体育館 (会場責任チーム：五軒男子 ) 3面
	見川総合体育館 (会場責任チーム：緑岡女子 ) 2面
	常磐小学校体育館 (会場責任チーム：常磐女子 ) 1面
	渡里小学校体育館 (会場責任チーム：渡里女子 ) 1面
	河和田小学校体育館 (会場責任チーム：河和田男子) 1面

タイマーオフィシャルセット 予備タイマー

男子 稲荷 五軒 附属 河和田 (予備タイマー 梅が丘 寿 緑岡)

女子 梅が丘 酒門 常磐 渡里 (予備タイマー 緑岡 石川 笠原)

9月16日(月)

男女準々・準・決勝 リリーアリーナ水戸体育館 (会場接待：梅が丘女子 )

交流戦 リリーアリーナ水戸体育館サブ

1日目敗退チームの交流戦 見川総合体育館 (会場責任チーム： )

タイマーオフィシャルセット 予備タイマー

## 5 日程 ※時間は試合の進行等により変更があります

9月15日(日)

予選

## ●リリーアリーナ水戸・見川総合体育館及び各小学校

8:00 開門 (役員・コーチ) 入場次第会場準備

8:30 選手入場

8:50 指導者ミーティング

9:30 第1試合 10:35 第2試合 11:40 第3試合

12:45 第4試合 13:50 第5試合 14:55 第6試合

9月16日(月)

## ●リリーアリーナ水戸体育館

8:00 開門 (コーチ・選手・保護者)

8:30 開会式

9:10 第1試合 10:15 第2試合 11:20 第3試合 12:25 第4試合

13:30 第5試合 14:35 第6試合 15:40 第7試合 終わり次第片付け

16:50頃から表彰式

## ●リリーアリーナ水戸体育館サブコート (決勝トーナメント交流戦)

第1試合 11:30 (A1とB1の敗者)

第2試合 12:45 (A2とB2の敗者)

第3試合 14:00 (A3とB3の敗者)

第4試合 15:15 (A4とB4の敗者)

## ●見川総合体育館 (交流戦) 希望チーム

8:00 開門 (コーチ・選手・保護者) 入場次第会場準備

第1試合 9:00 第5試合 13:00

第2試合 10:00 第6試合 14:00

第3試合 11:00 第7試合 15:00

第4試合 12:00

## 6 参加資格

2024年度水戸市ミニバスケットボール連絡協議会加盟チームおよび当連絡協議会が招待した県内外のミニバスケットボールチーム  
スポーツ傷害保険に加入済みのものであること。

## 7 招待チーム

男子（13チーム）前年度優勝 田彦（中央）  
大久保（県北） 城里（中央） 大洗（中央） パロー（中央）  
石神（中央） 潮来（県東） 旭東（県東） つくば東（県南B）  
向台（県南A） みのり（中央） 前渡（中央） 植松（県東）  
境（県西）  
女子（11チーム）前年度優勝 並木（県南B）  
釈迦（県西） 鹿島（県東） 三笠（県東） 新利根（県南B）  
吉田（県南B） 大野（県南B） 雀宮（栃木） 田彦（中央）  
宮田（県北） クオーレ（県北） 並木（県南B）

## 8 組み合わせ（別紙）

## 9 参加費（当日、会計に納入） 5,000円

## 10 留意事項及び諸注意

- 令和6年度の水戸市長杯は水戸のチーム、招待チーム合わせて男女各24チームとする。
  - 1日目は3チームリーグの予選を行い予選1位のチームが決勝トーナメントに進むこととする。
  - 2日目は予選を勝ち抜いた8チームでトーナメント戦を行うこととする。
  - マンツーマンとする。（JBAマンツーマンディフェンス基準規則による）
  - この大会3位までのチームに、賞状をと盾を授与する。
  - 特に優れた選手には、個人賞を授与する。（各チーム1人）
  - 試合時間は6分のクォーター制6-①-6-⑤-6-①-6）で行う。
  - 予選リーグ戦・決勝トーナメント戦についても延長戦を行う。延長戦は1回3分間の延長時限を行う。それでも同点の場合は1回3分の延長を必要な回数だけ行う。各延長時限では後半と同じバスケットを攻撃する。また、各延長時限は2分間、間をおく。
  - 初日はコミッショナーを帯同とする。
  - 各チームとも、審判を帯同すること。審判は必ず審判服を着用すること。（パンツが黒、シャツがグレー、ソックスが黒）
  - 2日目の審判・TO（テーブルオフィシャル） コミッショナーは、各専門委員及び委員長による割り振りとする。代表者会議にて確認すること。
  - 予選リーグで敗退した招待チームで希望のチームには2日目に交流試合を設ける。その際の審判は帯同でTOは持ち回りで行う。
  - ベンチは、組み合わせ番号の若いチームがオフィシャル席に向かって右側、淡色ユニフォーム着用を原則とする。（淡色は白が望ましい）
  - ベンチは、選手15名以内、監督1名、コーチ1名、Aコーチ1名、マネージャー1名、合計19名以内とする。
  - その他のルールは、日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に準じる。
  - 会場使用については、各会場の使用の決まりを守る。
  - 各チームの移動や選手の帰宅については各団で安全に帰れるように配慮する。
  - 選手の競技中の傷害については、主催者は責任を負いません。
- 緊急病院案内 050-5445-2856（茨城県救急医療情報システム）

※ 小学校を会場にする場合には、駐車台数に制限があります。

相乗り等の配慮をするか、民営、市営の駐車場等に駐車するかの手だてをお願いします。

※ 保護者の方のマナーが問われています。「煙草は所定の場所で行うこと」「煙草のポイ捨てを絶対に行わないこと」「ゴミは全て持ち帰ること」を徹底してください。

※ 水戸市内のチームは、成績に関わらず両日大会運営に協力すること。

※ 交流試合の対戦が水戸市内のチーム同士の場合は、審判員の確保のため実施しないときがあります。（理事長の判断）